

令和6年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	55	学校名	仙台市立金剛沢小学校	校長名	武田千明
------	----	-----	------------	-----	------

- 1 取組のタイトル，テーマ
「身近な環境を整備し，大切にする気持ちを養う」



- 2 取組の紹介
(1) 環境保全への意識の育成

金剛沢小学校周辺には、「三神峯公園」「天沼公園」という自然豊かな公園があります。今年度、「三神峯公園」は春に桜が満開になることに合わせ，生活科での春探しや理科の春の生き物の学習などで利用しました。「天沼公園」は自然豊かで沢山の生き物や植物があるため，理科の昆虫や植物，総合の学習の時間での天沼公園の歴史，自然調べなどで利用しました。児童にとっては身近な自然に触れ合える公園であり放課後の遊び場でもあるため，感謝の気持ちを持ちながら，この環境を守っていかなければならないという意識を授業を通して養いました。

また，天沼愛護協力会の皆様にご協力いただき天沼公園に花植えを行いました。



- (2) 天沼公園・校地内の環境美化活動

自分たちの住む地域環境に目を向け，地域や自然を大切にすることを育てるため，全校で校地内の落ち葉や石拾い，三年生は中学生と協力して天沼公園の清掃を行いました。普段の感謝の気持ちをもって丁寧に活動しようとする児童の姿が見られ，きれいな地域を維持するために地域に貢献しようという態度が培われました。

- 3 取組の成果（児童生徒の変容）

生き物や植物，自然に日常的に触れることで，その自然を絶やさないうように守っていきたいという気持ちが育っています。花植えを体験した学年は夏休み中にどれくらい育ったか見に行き水やりをするなど自分事として地域を考えるきっかけになりました。清掃活動でもその気持ちを前面に発揮して意欲的に取り組みました。